

記念講演 13:50~14:40 (50分)

演題 「伝統文化 紙芝居にみるユネスコの心」
講師 紙芝居師 「よねさん」こと米田左之助 氏



よねさんのホームページより転載
よねさんのホームページには
右のQRコードから入れます。



米田 佐之助 (よねだ さのすけ) 氏
プロフィール
1960年酒田市生まれ。公立小学校
の教師をしていた1999年、後に紙
芝居の師匠となる安野侑志氏と出
会う。以来、街頭紙芝居の活動を
続ける。
本名大井康嗣 (おおいこうじ)。
庄内街頭紙芝居実践研究会会長。
小学校教員1種免許。
日本一輪車協会指導者2級。
リクリエーション介護士2級。
米田佐之助の「米」は、紙芝居を
最初に見てくれた「よねこさん」
の名前から一字いただいたもの。
「佐之助」は屋号。

<本日のお話 概要>

1 「平和の砦を築くのか」

ユネスコ憲章の前文に次のような言葉あります。

「この憲章の当事国政府は、この国民に代わって次のとおり宣言する。戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。……当事国は、世界の諸人民の教育、科学及び文化上の関係を通じて、国際連合の設立の目的であり、かつ、その憲章が宣言している国際平和と人類の共通の福祉という目的を促進するために、ここに国際連合教育科学文化機関を創設する。」これを受けてのお話です。

2 「花さき山」

小学校4年生の複数の教科書に取り上げられたお話です。

10歳の少女あやは、山菜を取りに行った山で、白髪の山ンばと出会います。山ンばは、山に咲き乱れる一面の花を指差しながら、やさしいことをすると美しい花が咲くのだと語り始めました。……

3 その他

さてさてどんなお話になりますやら、お楽しみに〜♪